

学校の教育目標：自ら学ぶ、心豊かでたくましい児童の育成



上浦小だより

今治市立上浦小学校
コミュニティ・スクール
11月号
令和7年11月4日



上浦小ホームページ
二次数バ
ーコード

ふるさと大三島を誇りに思う児童の育成 ～上浦小学校学校運営協議会の応援～
校長 菅 征永

1 福祉教育

本校では、社会福祉協議会上浦支部のご協力を得て、主に4年生で福祉教育を行っています。福祉センターを見学させていただいたり、高齢者のみなさんと交流をさせていただいたりしました。児童は相手の気持ちになって行動したりすることの大切さに気付きました。



2 シニアクラブ交流会

10月30日（水）にシニアクラブのみなさんとの交流会を実施しました。地域のみなさんとの交流をとおして、児童がふるさと上浦をますます好きになることをねらって、1～3年生は、おもちゃ作りや昔の遊び、4～6年生は、グラウンドゴルフを体験しました。シニアクラブのみなさん、上浦っ子のために、ありがとうございました。



行事で育つ上浦っ子 ～大三島少年自然の家（5年）&陸上記録会～

五つの心を学んだ大三島少年自然の家

10月20・21日に、5年生は大三島小と合同で大三島少年自然の家に行きました。活動を通して、「自主・協力・節度・奉仕・感謝」の五つの心について学びました。いいぞ、5年生！



自己ベスト目指してがんばった陸上記録会！



10月16日の今治・越智陸上運動記録会でも、参加した選手は、自己ベストを目指して頑張りました。本校児童が選手宣誓も務め、堂々と役目を果たしました。いいぞ、陸上部！

「めざせ自己ベスト」 ぼくは、「最強」という言葉を繰り返して、心が温かくなった。これは、校長先生が教えてくれた言葉だ。そして、ぼくは、5年生のぼくよりも成長しようと思った。ぼくならやれる、やってみせろと思い、全力で走った。最下位だったけど、自己ベストが出た。心の底からうれしかった。終わってみんなが、「がんばったね。」「自己ベストすごいね。」と言ってきて、本当にうれしかった。全力でがんばったら、何でもできると思った。6年 松岡 結士さんの「上浦っ子の目」より